【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成16年10月7日(2004.10.7)

【公開番号】特開2001-128246(P2001-128246A)
【公開日】平成13年5月11日(2001.5.11)
【出願番号】特願平11-310293
【国際特許分類第７版】
　Ｈ０４Ｑ　7/38
　Ｈ０４Ｊ　3/00
【ＦＩ】
　Ｈ０４Ｂ　7/26　１０９Ｍ
　Ｈ０４Ｊ　3/00　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成15年9月24日(2003.9.24)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
第１の機器が第２の機器との間で無線通信を行なう通信システムにおいて、
前記第１の機器と前記第２の機器との間で所定の通信品質を保持し、かつこれら以外の機器からの受信品質を低減するよう、前記第１の機器と前記第２の機器との間で無線通信を行なうための無線通信性能を複数段に変更する制御手段を具備したことを特徴とする通信システム。
【請求項２】
前記第１の機器または前記第２の機器の何れか一方のみ無線通信性能を変更することを特徴とする請求項１記載の通信システム。
【請求項３】
第１の機器が第２の機器との間で無線通信を行なう通信方法において、
前記第１の機器と前記第２の機器との間で所定の通信品質を保持し、かつこれら以外の機器からの受信品質を低減するよう、前記第１の機器と前記第２の機器との間で無線通信を行なうための無線通信性能を複数段に変更することを特徴とする通信方法。
【請求項４】
他の装置との間で無線通信を行なう通信装置において、
他の装置との通信品質を複数段毎に指示するための通信品質指示手段と、
前記通信品質指示手段によって指示された通信品質に応じて、通信対象とする他の装置との間で所定の通信品質を保持し、かつ前記他の装置以外の装置からの受信品質を低減するよう、前記他の装置との間で無線通信を行なうための無線通信性能を変更する制御手段とを具備したことを特徴とする通信装置。
【請求項５】
前記通信装置は、無線信号を受信して所定のゲインに応じて信号増幅を行なう信号増幅手段を具備し、
前記制御手段は、前記通信品質指示手段によって指示された無線通信品質に応じて前記信号増幅手段におけるゲインを切り換えることを特徴とする請求項４記載の通信装置。
【請求項６】
前記通信品質指示手段によって予め設定された段階の通信品質が指示された場合に、前記

制御手段は、他の装置との無線通信により受信されたデータの品質をもとに、前記通信品質指示手段によって指示された通信品質となるように無線通信性能を調整することを特徴とする請求項４記載の通信装置。
【請求項７】
複数の他の装置との間で無線通信を行なう通信装置において、
他の装置を機械的に保持すると共に、この保持された前記他の装置の無線信号の送受信部分と近接する位置に無線信号の送受信部分が設けられた接続手段と、
前記接続手段によって機械的に保持された他の装置と無線信号の送受信部分を介して無線通信を行なう無線通信手段と
を具備したことを特徴とする通信装置。
【請求項８】
前記無線通信手段は、前記接続手段によって前記他の装置が保持された場合に、無線通信能力を低下させて無線通信を実行することを特徴とする請求項７記載の通信装置。
【請求項９】
前記他の装置が前記接続手段によって保持された状態で、前記他の装置と前記接続手段のそれぞれに設けられた送受信部分の間で形成される通信経路をシールドするシールド手段を具備したことを特徴とする請求項７記載の通信装置。
【請求項１０】
通信装置間で無線通信を行なう通信システムにおいて、
無線通信を行なう通信装置に設けられたアンテナを相互に導体によって接続する有線接続手段を具備したことを特徴とする通信システム。